

平成18年度 活動計画(案)について

1 えがりてネットワークの活動支援強化

平成17年度に構成団体を対象として実施した「男女共同参画社会の実現に向けた普及・啓発活動特別調査」の結果を踏まえ、構成団体の組織内外における普及・啓発活動を活発化し、男女共同参画を国民的な取組とするための方策を、企画委員会で検討する。

2 「男女共同参画ハンドブック」(仮称)の作成・頒布

- (1) 趣 旨： 平成16年度の活動として、「男女共同参画の形成に関する解説パンフレット」を作成・配布したところ、データ解説が分かりやすいと好評であり、17年度に実施した「男女共同参画社会の実現に向けた普及・啓発活動特別調査」によれば、情報提供や資料提供を多くの団体が望んでいることから、「男女共同参画ハンドブック」(仮称)を作成する。さらに、同ハンドブックを書店等で販売し、国民各界各層への普及・啓発を行う。
- (2) 作成名義： 男女共同参画推進連携会議(えがりてネットワーク)、内閣府
- (3) 部 数： 5,000部程度
- (4) 内 容： 男女共同参画に関するデータ集、内容は企画委員会において検討。
- (5) 作成時期： 平成18年8月 えがりてネットワーク企画委員会・全体会議
10月 内容検討
平成19年1月 内容確認
3月 発行

3 広報パンフレット「ひとりひとりが幸せな社会のために」の作成・配布

- (1) 趣 旨： 例年同様に広報パンフレット「ひとりひとりが幸せな社会のために」を作成・配布し、男女共同参画について国民各界各層の理解を求め、社会のあらゆる分野における男女共同参画社会の実現に向けての取組の推進に資する。
- (2) 作成名義： 男女共同参画推進連携会議(えがりてネットワーク)
- (3) 体 裁： A4判カラー 8ページ程度

うち4ページ分	男女共同参画に関する統計等
4ページ分	男女共同参画関連施策
- (4) 部 数： 30,000部程度
- (5) 作成方法： 事務局で原案を作成し、企画委員会・全体会議での検討を経て、最終原稿をまとめ、印刷・配布する。

4 各界各層との情報・意見交換のための会の開催

企画委員会の主催により、内外の男女共同参画の動向等をテーマとして、広範な国民各界各層との情報・意見交換のための会(「聞く会」)を適宜開催する。